

カーボンニュートラル時代の 新しいコンクリート材料

e-CON[®] (イーコン)

■特許第6796743号

セメントの代わりに産業副産物（高炉スラグ微粉末、フライアッシュ）を用いて二酸化炭素（CO₂）排出量を抑えた、カーボンニュートラル時代の新しいコンクリート材料です。酸に弱いセメントを使わないことにより耐硫酸性が向上しており、長寿命の下水管を実現します。また耐塩害性も高く、海洋構造物にも適しています。e-CONは、東京都下水道サービス株式会社（TGS）との共同開発製品です。

10倍の耐硫酸性
(普通コンクリート比)
100年下水管の
実現へ

硫酸浸漬後の状況



e-CON



普通コンクリート

e-CON



CO₂排出量を
8割減
(普通コンクリート比)

CO₂排出量の比較

100%



普通コンクリート

20%



e-CON

耐塩害性向上
海洋構造物に
好適

e-CONを用いた様々なプレキャスト製品をご提供します。



RCセグメント



ヒューム管



マンホール

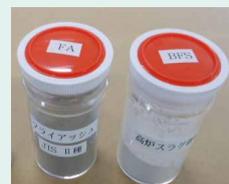


ボックスカルバート

POINT

e-CONはなぜ固まる？

e-CONの主成分である高炉スラグ微粉末の潜在水硬性、フライアッシュのポゾラン活性を、水酸化カルシウムの混合によって発現し、セメントと同様に安定な水和物(C-S-H)を生成します。



主材料

[問合せ先]

技術本部 TEL.03-3433-4114



日本ヒューム株式会社

<https://www.nipponhume.co.jp>